

# はぐはぐ Cafe 通信

子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

カフェ

Vol.20

2023年1月14日発行  
<http://hagu-hagu.com>

発行者/NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ事務局 〒920-0955 石川県金沢市土清水2丁目396番 TEL 070-6559-9557 FAX 076-229-3713

## 「すべての子どもたちが自分らしく幸せに暮らせるために」

いよいよ2023年4月よりこども家庭庁が設立されます。こども家庭庁の趣旨は、2022年6月に国会で可決した、こども基本法に則ったものであり、その基本法とは、簡単に言えば、子どもの権利を保証する総合的な法律だそうです。

では、子どもの権利とは一体どんなものがあるのでしょうか？

子どもの権利(子どもの権利に関する4つの条約)とは、「生きる権利」(住む場所や食べ物が有り医療が受けられ命が守られる)、「育つ権利」(勉強や遊びにより能力を十分に伸ばしながら成長できる)、「守られる権利」(暴力や搾取、有害な労働から守られる)「参加する権利」(自由に意見を表したり団体を作ったりできる)です。

私たちが支援をしているご家庭の中には、この権利が阻害されていると見受けられるお子さんもいます。家庭での食べ物が底をついていたり、病気など親の様々な事情で食事が毎回与えられず、給食が唯一の栄養補給であったり、お子さん自身が病気になってもなかなか診察につれて行ってもらえなかったり、とても清潔とはいえない環境で暮らしたり、また虐待やネグレクトを受けている疑いのあるお子さんもいます。とても守られているとは思えないケースにたびたび出会います。

この社会は大人が中心で、子どもは大人の付属物であり、また子どもは不完全なので、子どもは大人の言うことを聞くべき、従うべきだという考え方がまだ根強く残っているように感じます。そうした考えの大人は、子どもが権利を持っていることを知らないし、権利を知っていたとしても認めたくないと考えているの

かもしれません。

かくいう私も、今でこそ子どもの人権を守ろうなどと偉そうな事を言っておりますが、我が子育てを振り返ってみますと、子どもの言うことをよく聴きもせず、

理不尽に怒ったことも数知れず…お恥ずかしい次第で今更ながら猛省しております。

昨年度、不登校の児童生徒数は過去最多を更新、小中高生の自殺も過去最多(2021)、生き辛さを感じている子どもたちが増え続けています。

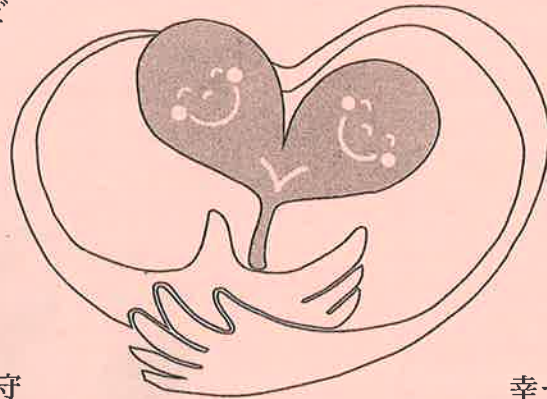
すべての子どもたちが、自分らしく幸せに暮らせるためには、私たち一人一人の意識の変換が急務なのではと考えま

す。決して自分とは関係ないと思わず、人権に対して正しい知識を得て、誤教育ゆえに生まれた歪んだ価値観に気付くことで、大人も子どももより住みやすい社会になるのではと考えます。

こども家庭庁のスローガンは、「こどもがまんなか」です。是非そのスローガン通り、子どもの最善の利益(子どもにとって最も良いこと)を第一に考え、また子どもの意見を尊重する社会の実現を目指して欲しいと思います。

この半年も、私たちは子育て支援の現場で、困難を抱える親御さんやお子さんたち

を身守り、時にじっくり話を聞きし、不安な気持ちに寄り添い励まし、お困り毎を解決するために西へ東へと走りました。会報を通してここにご報告させていただきます。



## 困窮する子育て家庭への宅食(食料) 支援

～親子に寄り添う訪問型支援～



月1～2回程度、困窮家庭へ食料を携えて訪問する見守り支援をしています。食料の提供を通して親子に寄り添い、社会からの孤立を防ぐことを目的としています。スタッフが定期的に食料を届けることで、丁寧に時間をかけながら親御さんとの信頼関係を築くことができ、困り事などの相談をしてくれるようになります。依頼のあった機関にはスタッフから定期的に現状を報告し、何かの事案がある際は速やかに連絡しています。現在、金沢市児童家庭相談室や児童相談所、社会福祉



協議会、またその他関係機関からも紹介や依頼を受けています。ここ最近、物価の高騰が続き、貧困家庭の家計を圧迫し大変厳しい状況になってきています。その上、来年からは電気代などの高熱費がかなり上がります。お子さんを抱えているご家庭はこれからの生活を考えると不安を募らせております。

この事業は、皆様から贈られるお米などの食料品、日用品、またご寄付などが大きな支えになっております。今後もさらなるご協力をいただきますと大変助かります。どうぞ宜しくお願いいたします。

## そのままこども食堂 / 学習支援

一人親家庭のお母さんや子どもたちが、月2回の金曜日の夕方になると次々に「はぐはぐの家」「ランプアコティ」に来られます。子どもたちは、まず学習ボランティアのスタッフに勉強を見てもらってから、ボランティアさんが作ってくれた美味しいご飯をいただきます。日頃お菓子しか食べない子や、好き嫌いが多い子もいますが、ここでは煮物やサラダなど普段あまり口にしないものを恐る恐る食べたり、台所に入って手伝ったりしています。勝手に冷蔵庫を開けてものを取り、叱られたりしながらも、日頃あまり経験しないことをみんな楽しんでいるようです。

喧嘩して泣く子、怒る子、ゲラゲラ笑う子… みんなでワイワイ



過ごすコティはみんなの居場所になりつつあるのかなと思います。お母さんたちにもものんびり過ごしてもらいたいのですが、最近は子どもたちの遊びがヒートアップして、大騒ぎ！大人も一緒に遊ぶので終わる

頃にはヘトヘトになります。でも「また来るね」と笑顔で帰られる親子の姿に、やっぱり私たちの目尻は下がってしまいます。

このこども食堂や学習支援は、多くのボランティアスタッフのおおらかな愛と温かな力とで成り立っています。本当に感謝です。

1月2月は降雪のため食堂と学習支援はお休みになります。個別の食料支援は継続します。



	<b>そのままこども食堂</b>	●第2、第4金曜日(支援家庭優先です) ●17時～20時 ●大人300円、子ども無料
		<b>はぐはぐ学習支援</b>

## 児童養護施設の子どもたちへの学習ボランティア



コロナが蔓延してから中断していた聖霊愛児園(児童養護施設)での学習支援を、10月からようやく再開しました。現在は小学生だけを対象に、学習ボランティア(以下、学ボラ)を行っています。今回初めて学習会に参加するので、最初はちょっと緊張している様子でしたが、すぐに慣れ、勉強したり遊んだり絵本を一緒に読んだりしています。可愛い子どもたちに会えるので、毎回訪問が楽しみになっています。施設に暮らす子どもたちの小さな夢を叶えるドリカムプロジェクトもそのうち再開できそうな気がしています。

## 少年院でのセミナー

昨年度より、湖南学院さん(少年院)で「親教育」と「コミュニケーション」のセミナーをさせていただいております。7/7(木)は、金沢学院大学の公認心理師である前川教授と一緒に「大切な人とつながるための自分の気持ちの伝え方」をテーマに、ワークショップを取り入れたセミナーを実施しました。また、11/2(水)「親教育」のセミナーでは、はぐはぐの助産師と、「将来パパになったときに知ってほしい7つのルール」と題して、女性の妊娠から出産、育児、そしてママとのコミュニケー

ションについて学んでいただきました。妊婦エプロンを着けて実際の妊婦さんのお腹の重さを体験したり、赤ちゃんの人形を抱っこしたりしました。終了後の感想で、「このセミナーで大変な思いで産んでくれた親への感謝の気持ちがわいてきて、ありがとうと伝えたくなくなった」「親の手伝いや喜ぶことをしたくなった」「子どもとゆっくり成長すると聞いて、とても大事な話を聞いたと思った」「子育ては父と母が一緒にすると聞いて、やってみようと思った」などの感想が寄せられました。

## はぐはぐ子育てサロン



感染予防を徹底して子育て塾を実施しました。キャンセル待ちが出る回もあり、お母さんたちは人と会う機会を求めていると感じました。サロンでは毎回はじめに絵本の読み聞かせや手遊びを行なっています。尚、予定していた8/25のはぐカフェは、コロナの感染拡大に伴い、やむなく中止しました。

### 【第57回】はぐはぐ子育て塾《金沢市委託事業》

令和4年7月19日(火) 10:30～11:30

場所:いしかわ子ども交流センター

#### テーマ「乳幼児期から始める性のお話」

講師 塚脇 京子さん(助産師、はぐはぐスタッフ)

助産師として活動しつつ、性教育の活動もしているスタッフに、性のお話をしてもらいました。家庭内で話をしにくいと思われる性教育について「自分の体を大切にすることから始め、聞かれた時がチャンスであること。わからない時、伝え方に迷った時には「正しいことを伝えたいから、ちゃんと調べてからお話しするね。ちょっと待っててね」と話す準備はあるよ、ということ



伝えて、決してごまかさない。「性の話はタブー」という雰囲気を出さないことが大切、と伝えていただきました。お母さん方も「人から教えてもらう機会がなく、知らないことがたくさんあって、知る良い機会になった」との感想をいただきました。小さい頃から家庭内で性の話をしやすい雰囲気を作っておくことはこれから必要なことだと思います。このお話が今後へのよいきっかけになることを願っています。

❖参加人数 親子9組 19名

### 【第58回】はぐはぐ子育て塾《金沢市委託事業》

令和4年9月19日(月・祝) 10:30～11:30

場所:いしかわ子ども交流センター

#### テーマ「親子でEnjoy English♪」～初めてのふれあい英語～

講師 加藤 じゅんこさん(こども英会話講師、はぐはぐスタッフ)

こども英会話講師でもあるスタッフにより、ゲーム感覚で気軽に英語に触れることのできるプログラムを実施してもらいました。祝日の開催となり、お父さんや小学生の参加もあり、親子で楽しく英語に触れる時間となりました。

英語の歌あり、英語の絵本の読み聞かせあり、参加型の

ゲームありで、親子で無理なく楽しく英語を楽しむことができました。保護者が英語で自己紹介する場面もあり、親子、参加者どうしが「一緒に楽しむ」という時間を過ごし、皆さん笑顔で帰っていかれました。



❖参加人数 親子8組 22名

### 【第59回】はぐはぐ子育て塾《金沢市委託事業》

令和4年11月19日(土) 10:30～12:00

場所:いしかわ子ども交流センター

#### テーマ「公開子育てお悩み相談会♪」

～子育ての悩み、皆で共有しませんか～

講師 三輪 孝次さん(公認心理師、臨床心理士)

臨床心理士として長年子どもたちやその親と向き合ってきた講師の三輪さんから「子どもが難しくなる心のしくみ」をお話いただき、その後皆さんからのお悩みについて相談する時間を持ちました。「もやもや



していたけど何となくすっきりした」「まだ子どもが小さくて悩みはないけれど、今日の話のをこれからの参考にします」等の感想を頂きました。4組の参加だったので、ゆっくりと質問ができ満足できたのではないかと思います。これからの子育てを楽しんでいただけたらと願っています。

❖参加人数 親子4組 10名

## はぐCafe レポート

(金沢市委託事業)



ママたちはどうしているのかしらとスタッフはいつも心を寄せています。

6月の「はぐカフェ」は、初めてlämpöä kotiにて開催しました。6月にしては猛暑日で、kotiにはまだエアコンが無く、ウチワを扇ぎながらのはぐカフェ♪ 転勤で金沢に引っ越してきたばかりのママさん等の参加があり、手作りの冷たい桃ソーダやジンジャーソーダやレモンソーダ、アイスコーヒーを飲みながら、賑やかな場となりました。

8月は内川スポーツ広場ではぐカフェを予定していましたが、コロナが増えてきたため、中止。

10月は、lämpöä kotiで「絵本のはぐカフェ」を開催しました。お子さんだけでなく、お母さんに向けての絵本の読み聞かせも、<癒やし>と<気づき>がある、大人への読み聞かせでは、涙しているお母さんもいましたね。絵本の後は、美味しい飲み物を飲みながら沢山お喋りしました。

普段、めいっぱい頑張っている子育て中のママたち… はぐカフェで、ほっこりゆったり羽休めをしていって欲しいです。

## ランプアカフェ

はぐはぐの新しい家「lämpöä koti(ランプアカティ)」で毎週木曜日に居場所カフェをしています。

お客様はぼちぼち…。雨の日や猛暑の日は開店休業状態の日もありますが、多い日は沢山こられてスタッフがてんでこ舞いすることもあります。安心して過ごせる実家のような居場所を作りたいとの思いで始めた居場所カフェ。さて、利用者はどう感じてもらえるかが気になりますが、お子さんをスタッフにみてもらっ

\*lämpöä koti = フィンランド語で、温もりのある家という意味です。

て、スタッフのまかない料理を食べて、親子でくつろいでいらっしやるようにうかがえます。

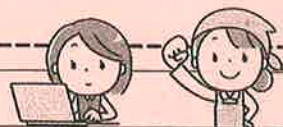
まだまだ始まったばかりで、手探り状態ですが、お母さん達がゆっくりできるように工夫していきたいと思ひます。



ランプアカフェ

- 毎週木曜日(電話で予約が必要です)
- 10時～15時
- 利用料: 300円(飲物お菓子付)

※「ランプアカティ」は1月、2月は降雪のためお休みです



## 育休からの職場復帰・再就職支援セミナー

今年度の秋セミナーもオンライン会議Zoomシステムを使用し、3回シリーズで開催しました(令和4年9/7, 9/14, 9/21)。オンラインでのセミナーは、育休中のママが赤ちゃんの世話をしながら出かけることなく気軽に参加することができ、大変好評です。最近では、お住まいがかなり遠くの方も参加されています。

9月はコロナの第7波まっただ中で、ママたちは外出もままならないようでした。そうした状況の中、パソコンの画面越しでも大人と会話ができたと嬉しそうでした。ワーママの先輩グ

トをお招きして、両立のコツなどをお聞きしました。完璧な子育てや家事など難しいので、周りの人に助けをもらいながら、肩の力を抜くアドバイスをいただきました。参加者の皆さんは復帰後のそれぞれのワーママライフがイメージできたようです。



## パパちからアップセミナー「これからパパになる、パパをたのしむために」 《石川県委託事業》

昨年度から取り組んできた父親の育児参加を促すための取り組みが、今年度は更にグレードアップしました。パパたちに父親の心構えや育休制度、また産前産後の女性の心や身体の変化や、新生児の育児、またママとのコミュニケーションなどを学んでもらい、夫婦で共に子育てを楽しんでいただくための「パパちからアップセミナー」を開催。8/1(土)の第1回はオンライン、10/30(土)の第2回はオンラインと会場を使ったハイブリッド形式で行いました。7月に新しくオープンした石川県立図書館を会場として使用させていただきました。両日とも沢山の皆様にご参加いただき、



最近のパパは育児や育休取得に関して、とても関心が高いことを窺い知れました。「育児は二人でやっていくもの」と新しい家族のカチが始まっています。企業や社会の後押しによって、さらに父親の育児参加が高まり、企業側の整備も急速に整っていきましょう。それは誰にとっても優しく、暮らしやすい社会になっていくことは間違いありません。

参加者からも「とても参考になった」「とても良い企画だと思った」など大変好評でした。

今年度は3回開催予定で、第3回は2/25(土)にオンラインでの開催を予定しております。



## ペアレンティング学習会



### オーダメイド・ペアレンティング初級トレーナー養成研修 10/22、23

数年前から当研究会にオーダーメイド・ペアレンティングのトレーナー認定制度を作りたいという声が届いておりました。3年あまり準備に時間を要しましたが、今年度トレーナー制度を創設し、養成研修を開催することができました。

初級トレーナー研修には定員である20名の参加申し込みがあり、会場とオンラインのハイブリッド形式での開催となりました。参加者のみなさんは自身の仕事や子育てに取り入れようと積極的に発言されていました。



### オーダメイド・ペアレンティング中級トレーナー養成研修 12/3、4

初級トレーナーとして認定された13名が参加されました。中級には発達特性の理解やプランの立て方など難解な部分が含まれ

ていましたが、初級トレーナー養成研修同様、参加者それぞれが自分の活動をイメージしながら積極的に参加されていました。

### オーダメイド・ペアレンティング継続研修会 令和5年1月より月一回開催

以前開催していた「子育て相談グループスーパーヴィジョン研修会」をリニューアルしたものです。初級トレーナーおよび中級トレーナー、あるいは以前にオーダーメイド・ペアレンティング

の研修会に参加した方が受講できる研修会です。さまざまな支援者のご自身の実践について報告し、多くの方からさまざまな助言をもらう場を提供していきます。

# はぐはぐ 活動日誌

Vol.20  
R4.7月~12月



- ・ Vol.19会報発行 (7月)
- ・ はぐはぐ定例会(7月~12月まで計6回)
- ・ 聖霊病院 評議委員会 出席 (6/21、12/7)
- ・ 金沢市拠点型子ども宅食モデル事業への参加 (8/28、10/23、12/11)
- ・ 金沢市子どもを育む行動推進委員会 (7/27、11/30)
- ・ 金沢市子どもを育む行動推進ワーキング (8/24、10/24)

- ・ 金沢市家庭教育ハンドブック制作会議 (9/13、10/3、12/12)
- ・ はぐはぐ子ども見守り研修会 (9/23)
- ・ 金沢子ども見守りネットワーク会議 出席 (10/12)
- ・ はぐはぐ理事会 (10/13)
- ・ フードバンク、食品調達、野菜の買い付け等 (通年)

## はぐはぐ活動スケジュール(令和5年1月~令和5年3月まで)



- はぐはぐ子育て塾(毎奇数月19日)
- はぐカフェ(偶数月 第4木曜日)
- 居場所カフェ ランプアコティ(毎週木曜日)「ランプアコティ」は1月、2月は降雪のためお休みです
- はぐマー(毎月第2、第3金曜日)
- そのままこども食堂・学習支援(第2、第4金曜日 1月2月は休止)
- 愛児園学習ボランティア(毎週火曜日)

日程	活動内容	場所
3/9, 3/16, 3/23	ママの居場所カフェ [ランプアカフェ] (1月、2月は降雪のためお休み) <small>自主事業</small>	ランプアコティ (はぐはぐの家)
1/13, 1/27, 2/10 2/24, 3/10, 3/24	困窮家庭(子育て世帯)への食料支援(訪問、フードドライブ) そのままこども食堂・学習支援 (1月、2月は降雪のためお休み) <small>金沢市子ども見守り支援助成事業</small>	ランプアコティ (はぐはぐの家)
1月19日(木) 10:30 ~ 12:00	第60回子育て塾「お母さんの人生を豊かにするマイカップ運動」 参加費無料 講師:多賀千之氏(小児科医) <small>金沢市委託事業</small>	いしかわ子ども交流センター
3月19日(日) 10:30 ~ 12:00	第61回子育て塾「子どもの自己肯定感に必要な愛着形成」(仮) 参加費無料 講師:原田克巳氏(心理学者) <small>金沢市委託事業</small>	いしかわ子ども交流センター
12月23日(木) 2月23日(木) 10:30 ~ 12:00	はぐカフェ「クリスマススペシャル」 はぐカフェ「おしゃべりカフェ」 いずれも参加費200円 <small>金沢市委託事業</small>	いしかわ子ども交流センター
2月25日(土) 9:30 ~ 11:30	「パパぢからアップセミナー」 講師:塚脇京子(助産師)、服部英明(社労士)、水島栄美子(コーディネーター) <small>石川县委託事業</small>	オンライン開催
2/8, 2/15, 2/22	育休からの職場復帰・再就職支援セミナー(毎週水曜日 全3回) 講師:水島栄美子 <small>石川县委託事業</small>	オンライン開催

\*いずれも詳しくは事務局 (070-6559-9557) までお問い合わせください。

## 令和5年(2023年)度 寄付及びサポーター会員募集のお知らせ

はぐはぐは、ボランティアで成り立っている団体です。主な活動は皆様の寄付及び会費でまかなっております。

今年度からは、はぐはぐの家(ランプアコティ)の運営や困窮家庭への食料支援などがありますので、皆様のご支援がありますと本当に助かります。

はぐはぐの活動の趣旨にご賛同いただけるサポーター会員を募集しています。また随時ご寄付やお米、お菓子など食料の支援も受け承っております。温かいご支援を何卒よろしく願いいたします。

【会員の特典】 ●会報の発行 ●はぐはぐ各種事業の参画

【年会費】 ●サポーター会員(個人)..... 1口 3,000円

●サポーター会員(法人、団体)・・ 1口10,000円

サポーター会員会費・寄付振込先

郵便局 口座番号 00790-9-76858

NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

\*恐れ入りますが、お手数料は本人様のご負担でお願い致します。支援金は、親支援・子どもたちへの直接的な支援費用や会の運営費用等に充当させていただきます。

■お問い合わせ TEL 070-6559-9557 (はぐはぐ事務局)

Email:info@hagu-hagu.com

